

1. 概況

(1) 概要

2004年(平成16年)6月1日現在の福山市の商店数は5,922店、従業者数は42,308人、年間商品販売額は1兆3,750億8百万円となりました。

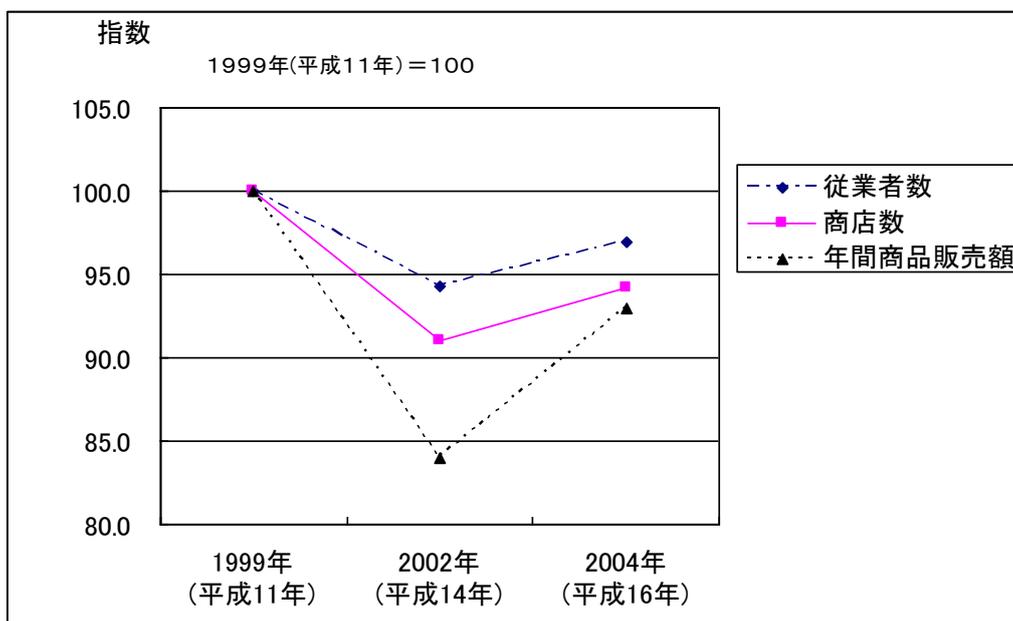
前回調査〔2002年(平成14年)6月〕と比較すると、商店数・従業者数・年間商品販売額は、195店(3.4%)、1,146人(2.8%)、1,323億59百万円(10.7%)とそれぞれ増加していますが、5年前〔1999年(平成11年)〕には至っていません。

表1 総括表

(単位:店,人,百万円,%)

区分		1999年(平成11年)			2002年(平成14年)			2004年(平成16年)		
		実数	構成比	対前回増減率	実数	構成比	対前回増減率	実数	構成比	対前回増減率
商店数	総数	6,290	100.0	3.4	5,727	100.0	△ 9.0	5,922	100.0	3.4
	卸売業	1,702	27.1	6.4	1,481	25.9	△ 13.0	1,569	26.5	5.9
	小売業	4,588	72.9	2.3	4,246	74.1	△ 7.5	4,353	73.5	2.5
従業者数	総数	43,665	100.0	9.7	41,162	100.0	△ 5.7	42,308	100.0	2.8
	卸売業	15,831	36.3	3.1	13,511	32.8	△ 14.7	14,427	34.1	6.8
	小売業	27,834	63.7	13.9	27,651	67.2	△ 0.7	27,881	65.9	0.8
年間商品販売額	総数	1,479,073	100.0	△ 3.9	1,242,649	100.0	△ 16.0	1,375,008	100.0	10.7
	卸売業	997,712	67.5	△ 3.3	793,356	63.8	△ 20.5	900,092	65.5	13.5
	小売業	481,360	32.5	△ 5.0	449,292	36.2	△ 6.7	474,915	34.5	5.7

図1 商業指数の推移



2. 商店数

商店数は5,922店で、前回と比べると195店増(3.4%増)となりました。また、卸売業・小売業別の割合は、卸売業26.5%、小売業73.5%となっており、前回と比べ卸売業で0.6%増、小売業で0.6%減となりました。

(1) 業種別

[卸売業]

商店数は1,569店で、前回と比べると、88店増(5.9%増)となりました。繊維・衣服等卸売業で73店増(55.7%増)となるなど5業種が増加し、その他の卸売業では30店減(8.2%減)となりました。

構成比で見ますと、機械器具卸売業が24.2%(379店)で前回調査と変わらず最も大きく、次いで建築材料、鉱物・金属材料等卸売業22.6%(355店)、その他の卸売業21.5%(337店)の順となり、これらの3業種で全体の約7割を占めています。

[小売業]

商店数は4,353店で、前回と比べると107店増(2.5%増)となりました。自動車・自転車小売業で57店増(16.1%増)となるなど4業種が増加し、家具・じゅう器・機械器具小売業で7店減(1.4%減)となるなど2業種が減少しました。

構成比で見ますと、その他の小売業が34.6%(1,504店)、次いで飲食料品小売業28.0%(1,221店)、織物・衣服・身の回り品小売業16.5%(719店)で、前回調査と同じ順で、これらの3業種で全体の約8割を占めています。

表2 業種別商店数

産 業 分 類 (中 分 類)	2002年(平成14年)		2004年(平成16年)		
	実数	構成比	実数	構成比	対前回増減率
総 数	5,727	100.0	5,922	100.0	3.4
卸 売 業	1,481	25.9	1,569	26.5	5.9
		(100.0)		(100.0)	
各種商品卸売業	5	(0.3)	10	(0.6)	100.0
繊維・衣服等卸売業	131	(8.8)	204	(13.0)	55.7
飲食料品卸売業	270	(18.2)	284	(18.1)	5.2
建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	334	(22.6)	355	(22.6)	6.3
機械器具卸売業	374	(25.3)	379	(24.2)	1.3
その他の卸売業	367	(24.8)	337	(21.5)	△ 8.2
小 売 業	4,246	74.1	4,353	73.5	2.5
		(100.0)		(100.0)	
各種商品小売業	18	(0.4)	19	(0.4)	5.6
織物・衣服・身の回り品小売業	670	(15.8)	719	(16.5)	7.3
飲食料品小売業	1,198	(28.2)	1,221	(28.0)	1.9
自動車・自転車小売業	353	(8.3)	410	(9.4)	16.1
家具・じゅう器・機械器具小売業	487	(11.5)	480	(11.0)	△ 1.4
その他の小売業	1,520	(35.8)	1,504	(34.6)	△ 1.1

図2 商店数の構成比

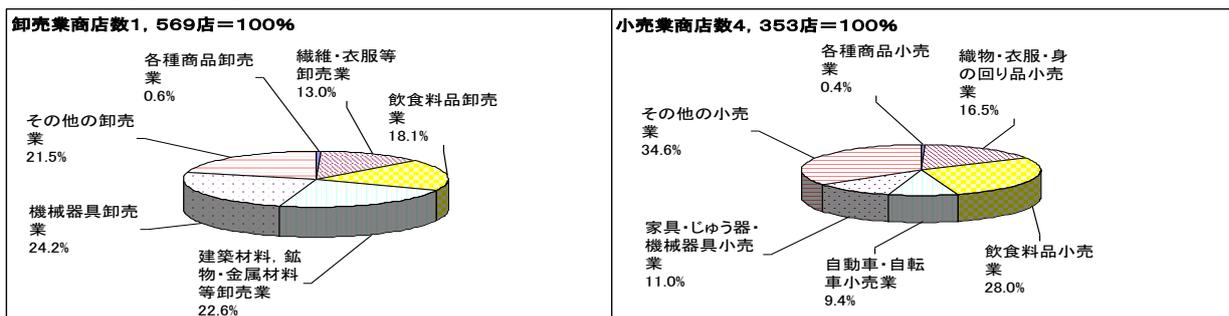
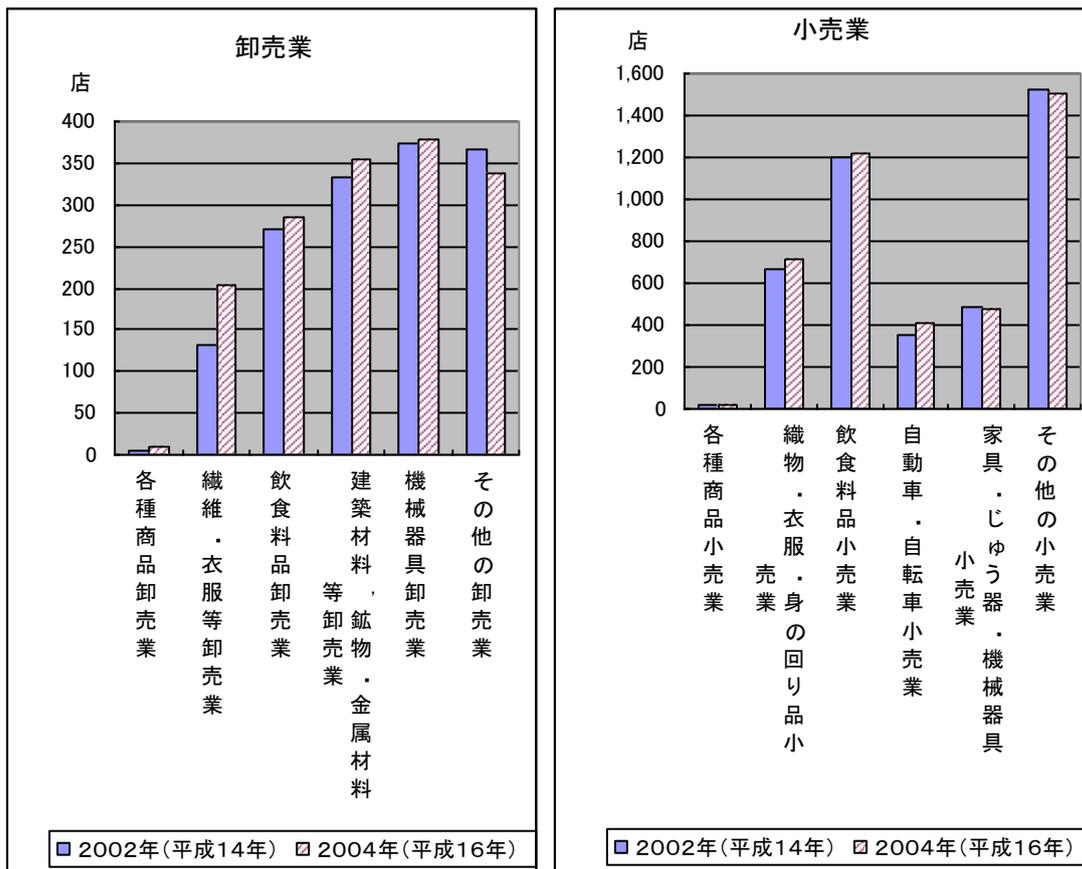


図3 業種別商店数の前回との比較



(2) 従業者規模別

【卸売業】

前回と比べると、100人以上規模では変わらず、50～99人規模で14店増（60.9%増）となるなど4規模で増加し、20～29人規模が9店減（12.7%減）となるなど3規模が減少しました。

構成比で見ますと、5～9人規模が26.8%（420店）と最も大きく、次いで2人以下規模が23.7%（372店）、3～4人規模が23.3%（366店）の順となり、これら1～9人規模で全体の約7割を占めています。

【小売業】

前回と比べると、30～49人規模で6店増（9.4%増）となるなど4規模で増加し、100人以上規模で3店減（20.0%減）となるなど4規模が減少しました。

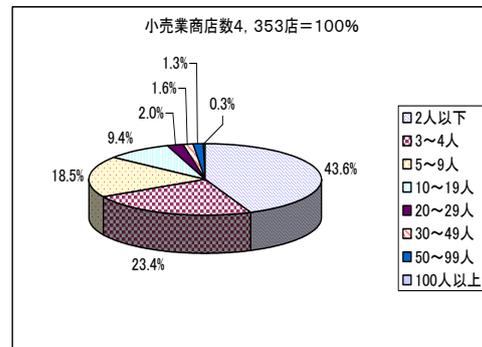
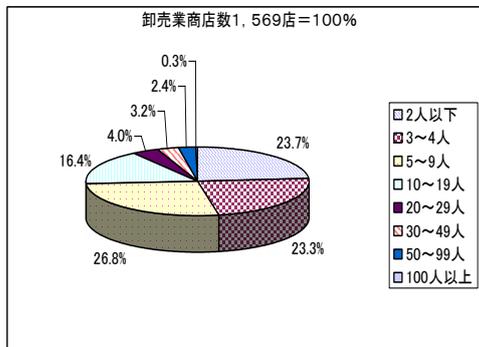
構成比で見ますと、2人以下規模が43.6%（1,897店）、次いで3～4人規模が23.4%（1,017店）、5～9人規模18.5%（805店）の順となり、これら1～9人規模で全体の約9割を占めています。

表3 従業者規模別商店数

(単位:店, %)

規模	総数				卸売業				小売業			
	2002年 (平成14年)		2004年(平成16年)		2002年 (平成14年)		2004年(平成16年)		2002年 (平成14年)		2004年(平成16年)	
	実数	実数	構成比	対前回 増減率	実数	実数	構成比	対前回 増減率	実数	実数	構成比	対前回 増減率
総数	5,727	5,922	100.0	3.4	1,481	1,569	100.0	5.9	4,246	4,353	100.0	2.5
2人以下	2,215	2,269	38.3	2.4	313	372	23.7	18.8	1,902	1,897	43.6	△ 0.3
3～4人	1,292	1,383	23.4	7.0	333	366	23.3	9.9	959	1,017	23.4	6.0
5～9人	1,164	1,225	20.7	5.2	423	420	26.8	△ 0.7	741	805	18.5	8.6
10～19人	692	667	11.3	△ 3.6	270	257	16.4	△ 4.8	422	410	9.4	△ 2.8
20～29人	159	148	2.5	△ 6.9	71	62	4.0	△ 12.7	88	86	2.0	△ 2.3
30～49人	107	120	2.0	12.1	43	50	3.2	16.3	64	70	1.6	9.4
50～99人	78	93	1.6	19.2	23	37	2.4	60.9	55	56	1.3	1.8
100人以上	20	17	0.3	△ 15.0	5	5	0.3	0.0	15	12	0.3	△ 20.0

図3 従業者規模別商店数の構成比



3. 従業者数

従業者数は42,308人で、前回と比べると1,146人増(2.8%増)となりました。また、卸売業・小売業別の割合は、卸売業が34.1%、小売業が65.9%となっており、前回と比べ卸売業が1.3%増え、小売業が1.3%減となりました。

(1) 業種別

【卸売業】

従業者数は14,427人で前回と比べると916人増(6.8%増)となりました。繊維・衣服等卸売業で1,097人増(77.5%増)となるなど4業種で増加し、その他の卸売業で253人減(8.7%減)となるなど2業種が減少しました。

構成比で見ますと、最も大きいのは機械器具卸売業が22.2%(3,197人)で、次いで飲食料品卸売業21.5%(3,096人)、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業19.8%(2,851人)の順となり、全体の約6割を占めています。

【小売業】

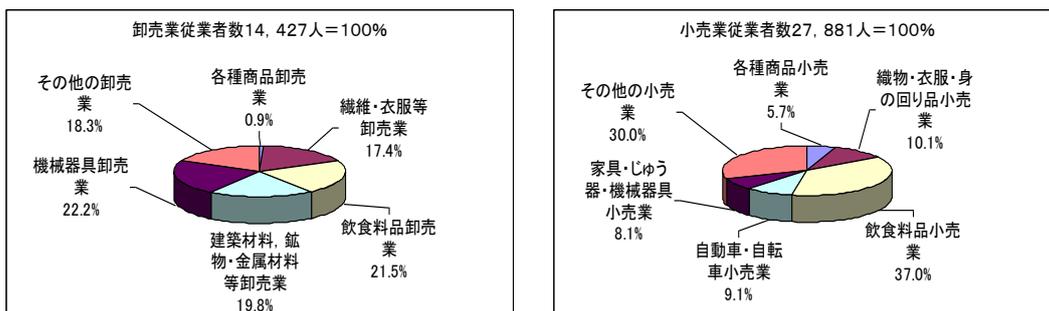
従業者数は27,881人で、前回と比べると230人増(0.8%増)となりました。自動車・自転車小売業で509人増(25.2%増)となるなど3業種で増加し、家具・じゅう器・機械器具小売業で246人減(9.9%減)となり3業種が減少しました。

構成比で見ますと、最も大きいのは飲食料品小売業が37.0%(10,313人)で、次いでその他の小売業30.0%(8,378人)の順となり、この2業種で全体の約7割を占めています。

表4 業種別従業者数

産 業 分 類 (中 分 類)	2002年(平成14年)		2004年(平成16年)		
	実数	構成比	実数	構成比	対前回 増減率
総 数	41,162	100.0	42,308	100.0	2.8
卸 売 業	13,511	32.8	14,427	34.1	6.8
		(100.0)		(100.0)	
各種商品卸売業	47	(0.3)	126	(0.9)	168.1
繊維・衣服等卸売業	1,416	(10.5)	2,513	(17.4)	77.5
飲食料品卸売業	3,315	(24.5)	3,096	(21.5)	△ 6.6
建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	2,724	(20.2)	2,851	(19.8)	4.7
機械器具卸売業	3,112	(23.0)	3,197	(22.2)	2.7
その他の卸売業	2,897	(21.4)	2,644	(18.3)	△ 8.7
小 売 業	27,651	67.2	27,881	65.9	0.8
		(100.0)		(100.0)	
各種商品小売業	1,748	(6.3)	1,584	(5.7)	△ 9.4
織物・衣服・身の回り品小売業	2,760	(10.0)	2,825	(10.1)	2.4
飲食料品小売業	10,148	(36.7)	10,313	(37.0)	1.6
自動車・自転車小売業	2,022	(7.3)	2,531	(9.1)	25.2
家具・じゅう器・機械器具小売業	2,496	(9.0)	2,250	(8.1)	△ 9.9
その他の小売業	8,477	(30.7)	8,378	(30.0)	△ 1.2

図4 業種別従業者数の構成比



(2) 従業者規模別

【卸売業】

前回と比べると、50～99人規模で872人増（55.9%増）となるなど5規模で増加し、20～29人規模で234人減（14.0%減）となるなど3規模が減少しました。

構成比で見ますと、10～19人規模が23.0%（3,314人）と最も大きく、次いで5～9人規模19.2%（2,763人）、50～99人規模16.9%（2,431人）の順となり、全体で約6割を占めています。

【小売業】

前回と比べると、5～9人規模で400人増（8.4%増）となるなど4規模で増加し、100人以上規模で576人減（21.0%減）となり4規模が減少しました。

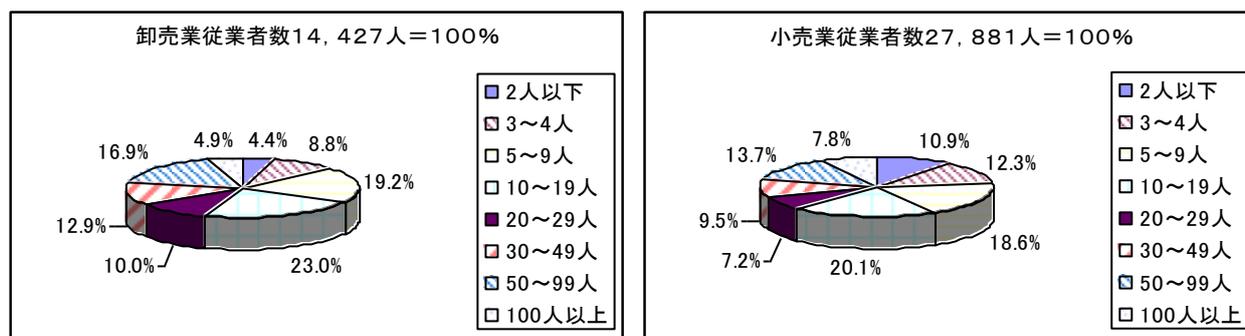
構成比で見ますと、10～19人規模が20.1%（5,593人）と最も大きく、次いで5～9人規模18.6%（5,185人）、50～99人規模13.7%（3,832人）の順となり、全体で約5割を占めています。

表5 従業者規模別従業者数

(単位:人,%)

規模	総数				卸売業				小売業			
	2002年 (平成14年)		2004年(平成16年)		2002年 (平成14年)		2004年(平成16年)		2002年 (平成14年)		2004年(平成16年)	
	実数	実数	構成比	対前回 増減率	実数	実数	構成比	対前回 増減率	実数	実数	構成比	対前回 増減率
総数	41,162	42,308	100.0	2.8	13,511	14,427	100.0	6.8	27,651	27,881	100.0	0.8
2人以下	3,607	3,686	8.7	2.2	537	637	4.4	18.6	3,070	3,049	10.9	△0.7
3～4人	4,386	4,693	11.1	7.0	1,152	1,274	8.8	10.6	3,234	3,419	12.3	5.7
5～9人	7,582	7,948	18.8	4.8	2,797	2,763	19.2	△1.2	4,785	5,185	18.6	8.4
10～19人	9,204	8,907	21.1	△3.2	3,522	3,314	23.0	△5.9	5,682	5,593	20.1	△1.6
20～29人	3,778	3,435	8.1	△9.1	1,674	1,440	10.0	△14.0	2,104	1,995	7.2	△5.2
30～49人	4,044	4,500	10.6	11.3	1,602	1,861	12.9	16.2	2,442	2,639	9.5	8.1
50～99人	5,148	6,263	14.8	21.7	1,559	2,431	16.9	55.9	3,589	3,832	13.7	6.8
100人以上	3,413	2,876	6.8	△15.7	668	707	4.9	5.8	2,745	2,169	7.8	△21.0

図5 従業者規模別従業者数の構成比



4. 年間商品販売額

年間商品販売額は1兆3,750億8百万円で、前回と比べると1,323億59百万円増(10.7%増)となりました。

(1) 業種別

[卸売業]

年間商品販売額は9,000億92百万円で、前回と比べると1,067億36百万円増(13.5%増)となりました。各種商品卸売業で47億42百万円増(301.8%増)となるなど5業種で増加し、その他の卸売業が130億75百万円減(7.7%減)となりました。

構成比で見ますと、飲食料品卸売業が24.4%(2,193億12百万円)と最も大きく、次いで建築材料、鉱物・金属材料等卸売業21.7%(1,951億18百万円)、機械器具卸売業21.5%(1,934億78百万円)の順となり、これらの3業種で全体の約7割を占めています。

[小売業]

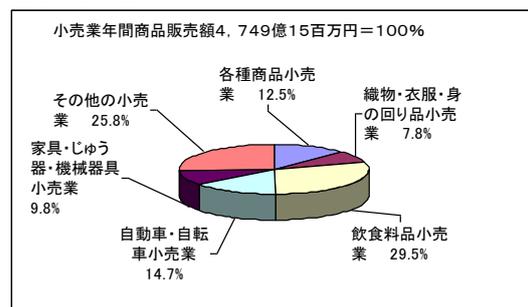
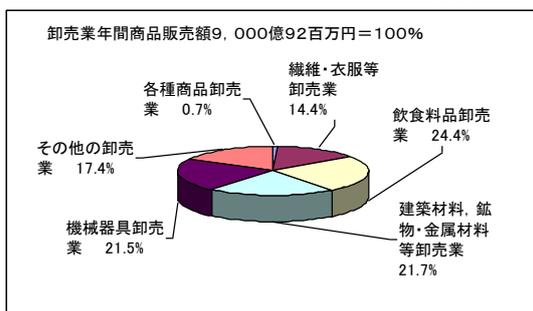
年間商品販売額は4,749億15百万円で、前回と比べると256億23百万円増(5.7%増)となりました。自動車・自転車小売業で160億93百万円増(30.0%増)となるなど4業種で増加し、各種商品小売業が25億31百万円減(4.1%減)となり、2業種が減少しました。

構成比で見ますと、飲食料品小売業が29.5%(1,400億69百万円)と最も大きく、次いでその他の小売業25.8%(1,225億54百万円)、自動車・自転車小売業14.7%(696億94百万円)の順となり、これらの3業種で全体の7割を占めています。

表6 業種別年間商品販売額

産 業 分 類 (中 分 類)	2002年(平成14年)		2004年(平成16年)		
	実数	構成比	実数	構成比	対前回 増減率
総 数	1,242,649	100.0	1,375,008	100.0	10.7
卸 売 業	793,356	63.8	900,092	65.5	13.5
		(100.0)		(100.0)	
各種商品卸売業	1,571	(0.2)	6,313	(0.7)	301.8
繊維・衣服等卸売業	67,935	(8.6)	129,690	(14.4)	90.9
飲食料品卸売業	203,220	(25.6)	219,312	(24.4)	7.9
建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	182,243	(23.0)	195,118	(21.7)	7.1
機械器具卸売業	169,130	(21.3)	193,478	(21.5)	14.4
その他の卸売業	169,256	(21.3)	156,181	(17.4)	△7.7
小 売 業	449,292	36.2	474,915	34.5	5.7
		(100.0)		(100.0)	
各種商品小売業	61,879	(13.8)	59,348	(12.5)	△4.1
織物・衣服・身の回り品小売業	36,223	(8.1)	36,944	(7.8)	2.0
飲食料品小売業	134,479	(29.9)	140,069	(29.5)	4.2
自動車・自転車小売業	53,601	(11.9)	69,694	(14.7)	30.0
家具・じゅう器・機械器具小売業	47,555	(10.6)	46,306	(9.8)	△2.6
その他の小売業	115,556	(25.7)	122,554	(25.8)	6.1

図6 業種別年間商品販売額構成比



(2) 従業者規模別

【卸売業】

前回と比べると、50～99人規模で930億59百万円増（120.8%増）となるなど5規模で増加し、100人以上規模で178億25百万円減（37.0%減）となり、3規模が減少しました。

構成比で見ますと、10～19人規模が25.0%（2,253億71百万円）と最も大きく、次いで5～9人規模19.7%（1,775億45百万円）、50～99人規模18.9%（1,700億7千万円）の順となり、全体の約6割を占めています。

【小売業】

前回と比べると、50～99人規模で162億11百万円増（28.4%増）となるなど5規模で増加し、100人以上規模で106億12百万円減（14.7%減）となり、3規模が減少しました。

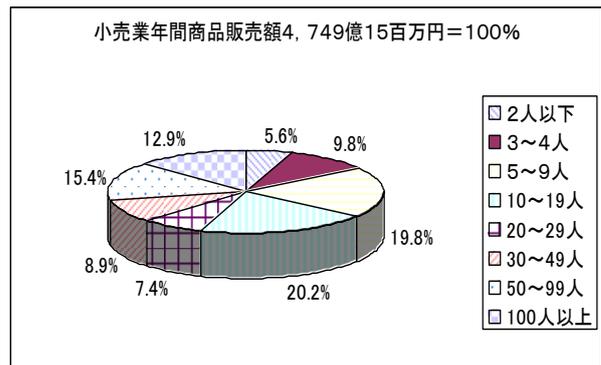
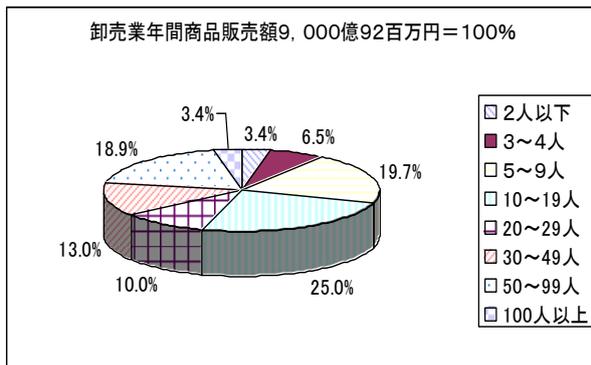
構成比で見ますと、10～19人規模が20.2%（957億2千万円）と最も大きく、次いで5～9人規模19.8%（939億95百万円）、50～99人規模15.4%（732億9百万円）の順となり、全体で約6割を占めています。

表7 従業者規模別年間商品販売額

(単位:百万円, %)

規模	総数				卸売業				小売業			
	2002年 (平成14年)		2004年(平成16年)		2002年 (平成14年)		2004年(平成16年)		2002年 (平成14年)		2004年(平成16年)	
	実数	実数	構成比	対前回	実数	実数	構成比	対前回	実数	実数	構成比	対前回
総数	1,242,649	1,375,008	100.0	10.7	793,356	900,092	100.0	13.5	449,292	474,915	100.0	5.7
2人以下	57,673	57,537	4.2	△ 0.2	29,506	31,009	3.4	5.1	28,167	26,528	5.6	△ 5.8
3～4人	103,940	105,233	7.7	1.2	60,802	58,661	6.5	△ 3.5	43,139	46,572	9.8	8.0
5～9人	261,072	271,540	19.7	4.0	176,456	177,545	19.7	0.6	84,616	93,995	19.8	11.1
10～19人	280,302	321,090	23.4	14.6	192,272	225,371	25.0	17.2	88,030	95,720	20.2	8.7
20～29人	132,518	124,948	9.1	△ 5.7	99,868	89,678	10.0	△ 10.2	32,649	35,271	7.4	8.0
30～49人	152,930	159,614	11.6	4.4	109,235	117,380	13.0	7.5	43,695	42,234	8.9	△ 3.3
50～99人	134,009	243,279	17.7	81.5	77,011	170,070	18.9	120.8	56,998	73,209	15.4	28.4
100人以上	120,205	91,766	6.7	△ 23.7	48,205	30,380	3.4	△ 37.0	71,999	61,387	12.9	△ 14.7

図7 従業者規模別年間商品販売額構成比



5. 売場面積（小売業）

全体の売場面積は592,155㎡で、前回と比べると67,962㎡増（13.0%増）となりました。業種別で見ますと、その他の小売業が31,798㎡増（23.6%増）となるなど5業種で増加し、自動車・自転車小売業が860㎡減（4.5%減）となりました。

業種別に構成比をみますと、その他の小売業が28.1%（166,382㎡）と最も大きく、次いで飲食料品小売業22.4%（132,647㎡）、各種商品小売業15.7%（92,888㎡）の順となり、これらの3業種で全体の約7割を占めています。

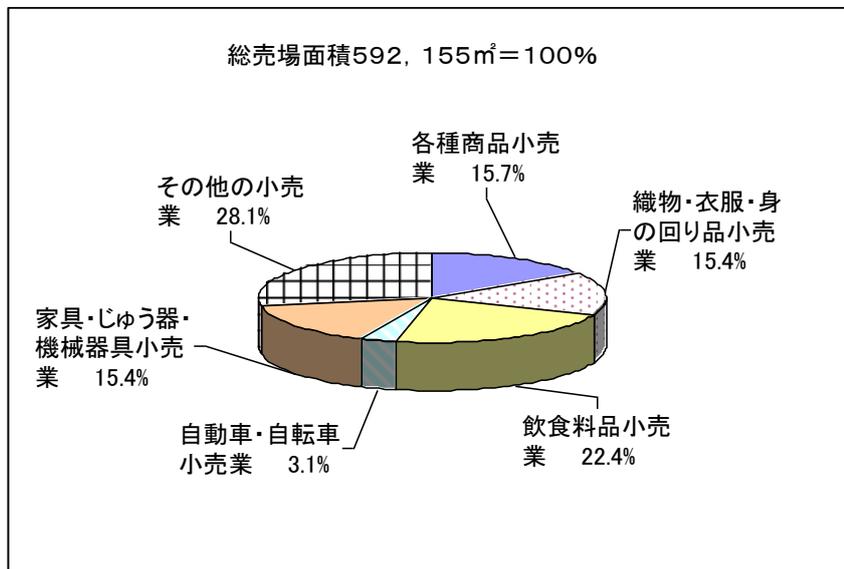
総数の1店あたり売場面積、1従業員あたり売場面積、1㎡あたり販売額を前回と比べると1店あたり売場面積1.3㎡、1従業員あたり売場面積2㎡の増加となりましたが、1㎡あたり販売額では6万円の減少となりました。

表8 小売業の業種別売場面積

（単位：㎡，万円，%）

産 業 分 類 (中 分 類)	売場面積				1店あたり 売場面積	1従業員 あたり 売場面積	1㎡あたり 販売額
	2002年 (平成14年)	2004年 (平成16年)	構成比	対前回 増減率			
総 数	524,193	592,155	100.0	13.0	136	21	80
各種商品小売業	87,843	92,888	15.7	5.7	4,889	59	64
織物・衣服・身の回り品小売業	83,397	90,903	15.4	9.0	126	32	41
飲食料品小売業	114,260	132,647	22.4	16.1	109	13	106
自動車・自転車小売業	19,244	18,384	3.1	△4.5	45	7	379
家具・じゅう器・機械器具小売業	84,865	90,951	15.4	7.2	189	40	51
その他の小売業	134,584	166,382	28.1	23.6	111	20	74

図8 小売業の業種別売場面積構成比



6. 広島県における本市の商業

広島県における福山市の状況をみますと、総数で県の商店数は39,264店、本市は5,922店で県において占める割合は15.1%、従業者数は県278,214人、本市42,308人で県に占める割合は15.2%、年間商品販売額は県1兆9,925億82百万円、本市1兆3,750億8百万円で県に占める割合は11.5%となりました。

卸売業では、県の商店数は、9,663店、本市では1,569店で県に占める割合は16.2%、従業者数は県が93,468人、本市が14,427人で県に占める割合は15.4%、年間商品販売額は、県が8兆9,095億65百万円、本市が9,000億92百万円で県に占める割合は、10.1%となりました。

小売業では、県の商店数は29,601店、本市は4,353店で県に占める割合は14.7%、従業者数は県184,746人、本市は27,881人で県に占める割合は15.1%、年間商品販売額は県3兆830億17百万円で本市は4,749億15百万円で県に占める割合は15.4%となっております。

表9 対 県 比 較

(単位:店, 人, 百万円, %)

産 業 分 類 (中 分 類)	福山市			広島県			県=100.0とした割合		
	商店数	従業者数	年間商品 販売額	商店数	従業者数	年間商品 販売額	商店数	従業者数	年間商品 販売額
総 数	5,922	42,308	1,375,008	39,264	278,214	11,992,582	15.1	15.2	11.5
卸 売 業	1,569	14,427	900,092	9,663	93,468	8,909,565	16.2	15.4	10.1
各種商品卸売業	10	126	6,313	39	401	190,264	25.6	31.4	3.3
繊維・衣服等卸売業	204	2,513	129,690	580	7,415	309,490	35.2	33.9	41.9
飲食料品卸売業	284	3,096	219,312	1,994	23,511	2,036,357	14.2	13.2	10.8
建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	355	2,851	195,118	2,212	16,630	2,385,272	16.0	17.1	8.2
機械器具卸売業	379	3,197	193,478	2,688	25,644	2,313,572	14.1	12.5	8.4
その他の卸売業	337	2,644	156,181	2,150	19,867	1,674,608	15.7	13.3	9.3
小 売 業	4,353	27,881	474,915	29,601	184,746	3,083,017	14.7	15.1	15.4
各種商品小売業	19	1,584	59,348	169	13,323	438,046	11.2	11.9	13.5
織物・衣服・身の回り品小売業	719	2,825	36,944	4,241	16,065	208,996	17.0	17.6	17.7
飲食料品小売業	1,221	10,313	140,069	9,568	70,360	918,513	12.8	14.7	15.2
自動車・自転車小売業	410	2,531	69,694	2,388	14,446	386,941	17.2	17.5	18.0
家具・じゅう器・機械器具小売業	480	2,250	46,306	2,921	13,556	288,154	16.4	16.6	16.1
その他の小売業	1,504	8,378	122,554	10,314	56,996	842,367	14.6	14.7	14.5

表10 県内市別商店数・従業者数・年間商品販売額

【卸売業】

(単位:店, 人, 百万円, %)

市名	商店数			従業者数			年間商品販売額		
	実数	構成比	対前回増減率	実数	構成比	対前回増減率	実数	構成比	対前回増減率
県内合計	9,663	100.0	△ 1.2	93,468	100.0	△ 5.5	8,909,565	100.0	△ 5.6
市合計	8,919	92.3	1.1	87,747	93.9	△ 3.3	8,584,564	96.4	△ 4.7
広島市	5,145	53.2	△ 2.1	56,600	60.6	△ 6.3	6,657,447	74.7	△ 8.5
呉市	552	5.7	5.1	4,113	4.4	△ 3.1	226,828	2.5	0.4
竹原市	75	0.8	△ 8.5	396	0.4	△ 21.4	27,633	0.3	△ 6.6
三原市	221	2.3	△ 8.3	1,556	1.7	△ 29.1	85,013	1.0	△ 7.7
尾道市	451	4.7	1.8	3,595	3.8	△ 3.2	215,552	2.4	13.5
因島市	62	0.6	△ 1.6	338	0.4	△ 18.8	9,843	0.1	2.7
福山市	1,569	16.2	5.9	14,427	15.4	6.8	900,092	10.1	13.5
府中市	131	1.4	6.5	896	1.0	△ 2.2	33,331	0.4	△ 14.6
三次市	170	1.8	11.8	1,111	1.2	△ 3.8	46,968	0.5	△ 26.2
庄原市	62	0.6	△ 7.5	426	0.5	31.9	8,107	0.1	△ 18.9
大竹市	60	0.6	11.1	438	0.5	8.7	14,407	0.2	2.0
東広島市	205	2.1	13.9	1,657	1.8	5.3	204,503	2.3	18.7
廿日市市	166	1.7	8.5	1,896	2.0	30.2	145,582	1.6	61.2
安芸高田市	50	0.5	皆増	298	0.3	皆増	9,259	0.1	皆増

【小売業】

(単位:店, 人, 百万円, %)

市名	商店数			従業者数			年間商品販売額		
	実数	構成比	対前回増減率	実数	構成比	対前回増減率	実数	構成比	対前回増減率
県内合計	29,601	100.0	△ 4.3	184,746	100.0	△ 3.0	3,083,017	100.0	△ 1.6
市合計	24,069	81.3	1.4	157,136	85.1	0.4	2,714,705	88.1	1.5
広島市	9,848	33.3	△ 3.9	73,721	39.9	△ 2.9	1,372,467	44.5	△ 2.5
呉市	2,539	8.6	△ 0.4	13,222	7.2	△ 4.2	191,677	6.2	△ 3.1
竹原市	471	1.6	△ 7.6	2,219	1.2	△ 6.8	30,749	1.0	△ 4.1
三原市	866	2.9	△ 7.7	5,361	2.9	△ 8.4	87,395	2.8	△ 5.9
尾道市	1,241	4.2	△ 3.3	6,124	3.3	△ 1.1	91,512	3.0	1.2
因島市	453	1.5	△ 8.3	1,917	1.0	2.7	27,277	0.9	10.4
福山市	4,353	14.7	2.5	27,881	15.1	0.8	474,915	15.4	5.7
府中市	683	2.3	11.2	3,313	1.8	9.8	53,150	1.7	12.7
三次市	868	2.9	40.9	4,289	2.3	26.6	72,057	2.3	13.9
庄原市	300	1.0	△ 8.3	1,506	0.8	△ 10.0	22,288	0.7	△ 10.8
大竹市	389	1.3	△ 4.0	2,322	1.3	2.9	33,147	1.1	3.9
東広島市	988	3.3	5.7	8,452	4.6	2.8	151,512	4.9	7.5
廿日市市	667	2.3	17.8	4,765	2.6	12.4	78,564	2.5	11.4
安芸高田市	403	1.4	皆増	2,044	1.1	皆増	27,995	0.9	皆増